

サクライソウ

Protolirion sakuraii (Makino) Dandy

ユリ科

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

絶滅危惧 I B 類

選定理由

産地が極端に限られた種類で、かつ生育状況が不安定である。(現況:R-)

形態

高さ10cm前後の腐生植物で緑葉はなく、植物体は黄白色で硬く、下部に長さ2~5mm、広卵形、膜質の鱗片葉が互生する。茎頂に線状花序を着け、花は直径3.5~4mm、花被片は6個よりなり、内被片は長さ1.5mm、外花被片はその半分で、下部は漏斗状に集まる。雄蕊は6個、内花被片よりやや短い。蒴果は長さ3mm程度。種子は微細。

国内分布

本州(本県、福井、岐阜各県と京都府)、奄美大島。台湾にも分布する。

県内分布

南加賀区の一産地のみ。十数年見られなかったが、その後の調査により確認された(1998年)。近年、再び見られない。

生態など

腐生植物、開花期は7月頃。

生育環境

安定した夏緑樹林の林床。

危険要因

産地局限、森林伐採、踏みつけ。

特記事項

Petrosavia属に分類する意見があるが、採用しない。



古場田良次・1998年7月14日・加賀市

分布図はありません。